

重要人事について

日本エア・リキード合同会社の人事異動について下記のとおりお知らせします。

2024年9月1日付人事異動

	新職名	旧職名
イリョン・パク (Ilyong Park)	会長 (エア・リキード 東アジアパシフィッククラスター CEOを兼任)	会長 兼 CEO
牧原 康二 (まきはら こうじ)	社長 兼 CEO	COO

お問い合わせ

日本エア・リキード合同会社

広報本部

ww-aljcommunications@airliquide.com

03 - 6414 - 6728

牧原 康二 略歴

- 1989年 大阪酸素工業株式会社（現日本エア・リキード合同会社）入社
- 2003年 当社ラージインダストリー事業本部 部長
- 2010年 エア・リキード社 ブラジル
- 2011年 当社エレクトロニクス事業本部 統括部長
- 2014年 当社専務執行役員エレクトロニクス事業本部長
- 2018年 当社専務執行役員エレクトロニクス事業本部長 兼
エア・リキード社 北東アジアパシフィック エレクトロニクス バイスプレジデント
- 2019年 当社COO
- 2024年 当社社長 兼 CEO（現職）

写真



日本におけるエア・リキード

日本エア・リキード合同会社（ALJ）は1907年に創業、100年以上にわたって日本の産業の発展に貢献してきました。ALJは約2,000人の高度な技能を持つ従業員を擁し、エレクトロニクスなどの産業分野の企業に窒素や酸素を供給し、お客様と連携して問題解決や共同研究を行っています。医療においては病院向けのガス供給のほか、在宅医療分野に注力。医療従事者や患者様が必要とする新たな治療機器やIoTを活用したソリューションを開発提供しています。

産業と健康に技術とサービスで貢献するガス事業の世界的リーダーとして、エア・リキードは全世界72カ国で67,800人の従業員を擁し、400万以上のお客様と患者の皆様にサービスを提供しています。酸素、窒素、水素などは、生命、物質、エネルギーに欠かせない必要不可欠な小分子であり、エア・リキードの科学領域を具現化するものとして、1902年の創業以来、当社の研究領域と事業活動の核となってきました。エア・リキードは、未来に備えつつ今日アクションをとることを戦略の中心に据えています。2025年までの戦略プラン「ADVANCE」により、財務的業績目標と財務を超えた取り組みを組み合わせた包括的なパフォーマンスを目指します。新しい市場をとらえ、柔軟さと強さを兼ね備えたビジネスモデル、技術知見に立脚したイノベーション力を生かしてまいります。エア・リキードは気候とエネルギー転換、とりわけ水素エネルギーに寄与するソリューションを開発し、医療、デジタル、ハイテク分野に注力してまいります。2023年の売上高は275億ユーロを超えました。エア・リキードは、ユーロネクスト・パリ（A部）に上場されており、CAC40ならびにCAC40 ESG、EURO STOXX 50、FTSE4Good、FTSE4Good Indexの構成銘柄です。